第4回学校運営協議会 熟議 意見記述書 まとめ

以下は、児童会本部役員が、第4回学校運営協議会熟議参加前に書いた「意見記述」をまとめたものです。なお、児童が書いた文章は、原文のままです。

※めざす児童の姿

○「ゆめ」に向かって自ら学びねばり強く取り組む子 ⇒⇒

⇒⇒ ゆめ部会AB

○みんなと「なかよく」できるやさしい子

⇒⇒ なかよし部会AB

○ "こころ"も"からだ"もたくましい「げんき」な子

⇒⇒ げんき部会AB

みなさんは、上のどれかの部会に参加します。

熟議(グループでの話し合い)を前に、自分の考えや意見をまとめておきましょう ※下の視点1~3を参考に、考えましょう。

視点1 「自分たちでこれから取り組みたいこと」

視点2 「地域の方々と一緒に活動できることや活動したいこと」

視点3 「地域の方々に教えてもらいたいこと、やっていただきたいこと」

【ゆめ部会AB】

- ゆめに向かって自分が必要だと思うことを見つけて、とりくむ!! なんでもねばり強くとりくむ!
- いわれるまえに自主べんをしていく
- 地域の方々に、ここのしゅうへんにあるたて物とかをしょうかいしてもらう
- 地域の方々とボランティアかつどうとかをする
- 自分たちでちがう県とかのゆうめいな物をしらべたりする
- 「ゆめ」に向かって自ら学びねばり強く取り組むために、自分は、みんなが積極的に なるように、声をかけていきたい。

また、地域の活動もみんなに取り組んでもらうようにしたい。

- 「ゆめ」が自分の中で生きつづけれるよう、努力を積み重ね、積極的に声をかける。
- せいとみんながゆめをかなえるために、じっさいにはたらいている人などに、来てもらってゆめをかなえるためには、何をしたらいいのかなどを教えてもらいたいです。
- みんなが夢に向かってすすめるよう地域の人の話を聞いてみたり、じゅ業でパソコン でしらべたりして、自分の夢をひろげていけるようにしたいです。

【なかよし部会AB】

- 視点1 学年かぎらずに、仲よくなれるようなこと (たてわり活動はしていますが、休み時間に学年かぎらず、あそんでいる人は少ない。)例えば、好きなこと、しゅみなどで集まるとか
- 視点2 一年生?のときぐらいのときに、昔のあそびとかおそわったことがあるので、 昔のことや、なにかを教えてもらうこととか
- 視点3 視点2でも同じようなことかいてしまったけれども、昔のことを教えてもら うとか、後、学校の児童のこととか
- 視点1 十小をよくする方法を考える

- 視点2 ポイ捨てや十小の悪い所を直す方法を一緒にしたい
- 視点3 十小のよい所をいろんな人に教えてほしい
- ぼくは、地域の方々と一緒に木のなえを植える活動をしたいです。 理由は、今のSDGsにはいりょしたことと、なかよく一緒に取り組むことができるからです。
- 地域のおじいちゃん、おばあちゃんと昔の遊びをして楽しむ。 理由 たぶん、3,4年生の時に、遊んだ時、昔の遊びはこんなにも楽しかったのか。 ゲームの変わりにこれをやってもいいなと思ったので、この思いを皆にも知ってもらい たいから。
- みんなで雑草抜く生えさせないためにはどうしたらよいか一緒に協力して雑草抜くことで団結力が高まると考える。

【げんき部会AB】

- 人にやさしくする。
- ボランティアをして人の役に立つようなことをすれば、たくましい子になると思います。
- 館林市にしかないことなどを教えてもらい、そのことを守っていきたい。
- 地いきの人たちと協力して、いい十小にしたい。
- いい十小にするには、一人一人しっかりかんきょうを、ととのえていきたい。
- なんか子どもがわるいことをしていたら、注意していただきたい。
- 町などのところどころあるゴミひろいを教えてもらいたいです。(ひろい方・どこを見ればよいか など)いしなどがおちていてころばないかなどを考え、取り組んでいきたい。
- 花だんの花植え(視点2) 花を植えたらどんないいことがあるのか
- 地域のゴミ拾い(視点2)
- 地域の活動に参加するようよびかけ 「口で伝える」「ポスターつくる」夏休みだけでなく 休みに日もラジオ体操する ⇒ 行ったら「おかし、ジュースなどくばる」
- 地域の人にあいさつをする → 心がける
- 健康でいられるように休み時間、外へ行くよう呼びかける
- 全員が体育の授業に精一杯取り組めるようにする
- 地域の「歩け歩け大会」に積極的に参加 → 地域の行事を増やしたり、「こんな活動があるから参加してね。」などと伝える。
- 長期休みのラジオ体操への参加を呼びかけ
- あいさつを児童会が積極的にし、低学年の見本となる。